

よっちゃんの

きまぐれ新聞

よっちゃんが行く! く~ちゃんラブ ♥ の巻



第4号 平成25年1月15日発行

・自然素材で永く住める家造り
・大工さんが造る長期優良住宅

(株)おがみ工務店 TEL0772-42-7483

おがみ工務店

検索

staff blog
ogamiな毎日...

ブログ "ogamiな毎日"
好評配信中♪

パンフレットや
さきぎれ新聞を
定期購読ご希望の方は
ご連絡ください。

新築完成しました!
与謝野町の四辻に建設しておりましたA邸が
年末に完成致しました。
職人の手仕事にこだわった純和風建築です。
今じき珍しいと言われましたが、
「どうしても土壁にしたい!」という施工様の
こだわりの詰まった家です。



※ A邸の着工から完成までの工程は「おがみ工務店」のホームページ
[只今、建築中☆] で紹介しております。

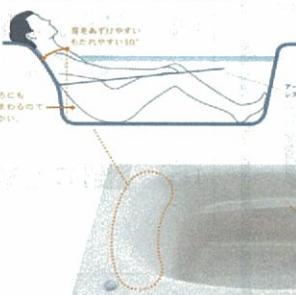
お好みで選べる4つの浴槽形状。

[リクライン浴槽] 270L

リクライニングチェアのような、ゆったりしたくつろぎ感のある浴槽形状。
様々な工夫が、節水と心地よさの両方を高めています。

ゆったり入浴

やわらかな印象を挑戦した大きめの曲線。
ゆったりと背中をあずけて、くつろぎ感を味わえます。

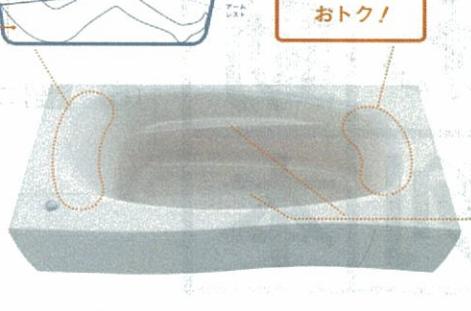


おすすめバス

しっかり节水

見元の幅や形状を工夫して
ムダな空間をなくすこと、節水に貢献。

年間
約5,200円
おトク!



パナソニックの
ココチーノSなら
それぞれのご家庭の
ニーズに合わせて
タイプ別に浴槽が
選べます。

[アーチ浴槽]

溝水時容量(1616サイズ) 290L

肩までしっかりお湯につかって、
足を伸ばしやすい浴槽です。



[エスライン浴槽]

溝水時容量 280L

足もと側のベンチで、半身浴や親子での
入浴を楽しめる浴槽です。



- にんじん(大きいもの一本)は皮をむき、
やや太目の千切りに、玉ねぎ(半分)は
スライスしておく。
- フライパンにサラダ油(大さじ一)を
入れ、温まつたら、の野菜を入れて
炒める。
- にんじんがしなりしてきたら、
油をきいたツナ缶(小一缶)と
黒胡椒(普通の胡椒でもよい)、
塩少々振り入れ炒める。
- 三、三のフライパンに割りほぐした卵(一個)
を流し入れ、混ぜて絡める。
- 五、最後に醤油(小さじ一)を回し入れ、
まんべんなく混ぜて出来上がり!

沖縄でも同じような
郷土料理があり、
粗い千切り器(しりしり)で
にんじんを削るとこうから、「にんじんのしりしり」という
名前で呼ばれているそうです。

千切りにんじんのツナ炒め
(四人前)

わざと一品

加悦のいいとこ

紹介した～い！



滝の千年椿公園

今回は、加悦の滝にある「滝の千年ツバキ公園」を紹介します。

「滝の千年ツバキ公園」は、推定千二百年の大椿である

「滝のツバキ」周辺の環境整備により作られた自然公園施設です。

「滝の千年ツバキ」は、平成元年に京都府指定天然記念物や

新・きょうと名木十選に指定され、

平成三年には、京都の自然三百選にも選ばされました。

更に、公園周辺は、平成十九年には

「丹後天橋立大江山固定公園」にも指定されました。

公園入口付近に建てられている「加悦椿文化資料館」には、

薬学博士の故渡邊武氏と農学博士で新潟大学名誉教授の

荻原薰先生がが長期にわたって多方面から収集された「椿文化」

に関わる数多くの貴重品（絵画・書・陶磁器など五百点）を

より多くの椿愛好家の為にと

当時の加悦町に寄贈頂いた資料が展示されています。

毎年、四月の第三日曜日には「滝の千年ツバキ祭り」が開催されます。

是非、一度ご覧になってください。



頭の体操

4文字熟語

☆ 問題の解き方

バラバラになった
4文字熟語を
直してね。
4文字熟語を4つ
作ってください。

答えは次回の新聞に
掲載しま～す。



島	活	山	代
身	間	火	み
り	日	わ	動
時	休	列	本



なぞなぞ

① 9個お尻がある鬼は？



② 絶対ネズミが出ない所は？



③ 鳥が使うはしは何だ？

④ ミミズが砂漠に行きました。
さて、ミミズは何と言ったでしょう？

⑤ 誰にも相手にもらえない果物は？

(1) 水 (2) 水 (3) 水 (4) 水 (5) 水 (6) 水 (7) 水 (8) 水 (9) 水 (10) 水

第4号クロスワードパズルの答え 4種類（マイタケ・マツタケ シメジ・エリンギ）

サ	ツ	マ	イ	モ	ク	リ
シ		イ	チ	リ	ツ	ソ
マ	エ		ジ		ブ	ウ
リ		ア	ク	シ	ヨ	ン
リ	ン	ゴ		ロ	リ	マ
ギ		カ	バ		タ	イ
ナ		カ	キ	カ	タ	タ
シ	メ	ジ		マ	ツ	ケ

スタッフのつぶやき



新年、明けましておめでとうございます。今年は巳年、ニヨロニヨロですね。
今年の冬は、雪どうなんだろう？

毎年、思う。いずれ溶けてしまうものに、

経費や時間や労力を使うのは無駄だなあって。

東北の方では、降った雪を保管しておく倉庫があつて

冬の間に雪を詰め込んでおいて、夏間そこから出てくる冷気を利用して天然クーラーとして活用してるとか…。

他にもお米や野菜や花を貯蔵する倉庫としても利用しているらしい。

発想の転換！まさに、目からウロコ！！

確かに大雪は嫌だけど、こうしてうまく自然と付き合っていけば、

やっぱり春夏秋冬・季節の移り変わりを

しつかり感じられる田舎には田舎の良さがきっとあると思う。

これからも自然に寄り添い、自然と仲良く付き合って、

田舎で心豊かに生きていくたいな…。

